

2024年5月23日

各 位

会 社 名 株式会社日本エスコ
代表者名 代表取締役社長 伊藤 貴 俊
(東証プライム市場・コード 8892)

住宅分譲事業 『レ・ジェイドシティ橋本Ⅲ』分譲開始のお知らせ

当社が神奈川県相模原市においてファーストコーポレーション株式会社(東京都杉並区、代表取締役社長 中村 利秋)と共同で手がける、新規分譲マンション『レ・ジェイドシティ橋本Ⅲ』について、本日より分譲を開始いたしますので、お知らせいたします。当該物件は、隣地において取り組む『レ・ジェイドシティ橋本Ⅰ』『レ・ジェイドシティ橋本Ⅱ』に続くプロジェクトです。

当該物件は、優れた断熱性能を有し、年間の一次エネルギー消費量削減に資する「ZEH-^{ゼッチ マンション オリエンテッド}M Oriented^{※1}」の認証を取得いたします。

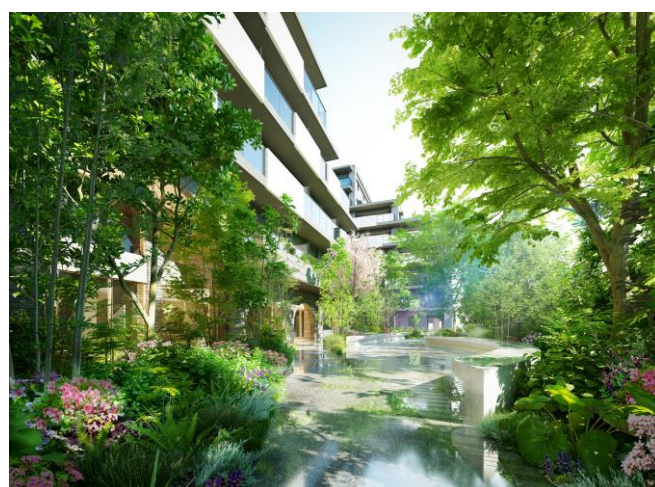
当該物件は、京王相模原線の始発駅であり、JR 横浜線・相模線も利用可能な「橋本」駅徒歩6分以内の場所に位置し、電車で「新宿」「新横浜」「横浜」駅など東京・神奈川の主要駅へダイレクトアクセスが可能な交通利便性の高い立地です。

周辺は、大型商業施設「アリオ橋本」「イオン橋本店」をはじめ生活利便施設が徒歩圏内に揃うほか、緑豊かな「橋本公園」など複数の公園が身近にあり安らぎを感じられるロケーションです。また、リニア中央新幹線の開業(2027年以降開業予定)に伴い、同線の新駅となる「神奈川県(仮称)」駅の開発や各種整備事業が進行中であり、今後の発展が期待されるエリアです。

敷地東側に設ける『レ・ジェイドシティ橋本Ⅰ・Ⅱ』と連続性のあるプロムナードには、豊かな植栽を配し、ベンチを設置することで憩いの場に仕上げました。また共用部は、グリーンラウンジと、二層吹抜けのエントランスホールを設け、住まう方を迎える迎賓の空間としました。また専有部は、南向き中心の配当計画に加え、柱を室内に出さないアウトポール設計を採用することで、明るく広々とした快適な住空間を提供いたします。



外観完成予想図



プロムナード完成予想図



グリーンラウンジ完成予想図



エントランスホール完成予想図

【当社の ZEH への取り組み】

当社は、『長期ビジョン 2030』におけるサステナビリティ経営上の重点テーマのひとつに「脱炭素社会の推進」を掲げております。

今後も、ZEH 対応住宅の継続的・積極的な開発を進め、環境に配慮した事業を展開してまいります。

当社の ESG への取り組み(ホームページ) <https://www.es-conjapan.co.jp/esg/environment.html>

■物件概要

物件名称：レ・ジェイドシティ橋本Ⅲ

所在地：神奈川県相模原市緑区橋本 2 丁目 351 番 2, 3 (地番)

交通：京王電鉄相模原線「橋本」駅徒歩 5 分、
JR 横浜線・相模線「橋本」駅徒歩 6 分

構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上 7 階建

総戸数：80 戸

入居予定：2025 年 2 月下旬(予定)

物件サイト：<https://sumai.es-conjapan.co.jp/hashimoto300/outline/>

※1. 「ZEH-M Oriented(ゼッチマンションオリエンテッド)」とは、都市部狭小地や多雪地帯の地域的制約により ZEH の実現が困難な場合において、可能な限り ZEH を目指した取組を喚起するため、ZEH の断熱性能と省エネ基準比 20%削減の達成を図った住宅のことです。なお、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」と定義されております

※2. 掲載の外観完成予想図・プロムナード完成予想図・グリーンラウンジ完成予想図・エントランスホール完成予想図は、図面を基に描き起こしたもので、建物の形状、仕様、色調、外構、植栽等は行政官庁の指導、施工上の都合及び改良のため、一部変更が生ずる場合があります。敷地周辺の建物・電柱・標識・架線・ガードレール・植栽等は、一部簡略化および省略しております。

※3. 周辺環境について詳しくは[こちら](#)をご覧ください。



<本件に関する問合せ> 管理部 広報・IR 担当 電話 03-6230-9308

以上